

http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1007/23/news109_3.html

説明

ESX/ESXi 4.1 からゲストマシンの CPU 毎のコア数を変更できるようになった。

ただ、設定項目として普通に見える形にはなっていない。

ESX5.1 からは設定項目として設定できるようになっている。

4.1 でコア数を変更するには2つの方法がある。

vSphere Client を使う方法

1. 設定対象のゲストマシンのプロパティを開く
2. オプションタブの全般にある「構成パラメータ」を選択
3. 行の追加で、「cpuid.coresPerSocket」を追加する
4. cpuid.coresPerSocket の設定値として、CPU 毎のコア数を入力する
5. ハードウェアタブの CPU の「仮想プロセッサ」を全 CPU のコア数の合計値を設定する

vmx を書き換える方法

関係する設定値

numvcpus

全CPUのコア数の合計値。vSphere ClientのハードウェアタブのCPUにある「仮想プロセッサ」の値。

cpuid.coresPerSocket

1CPUのコア数

もし、1CPUで4コアにしたいときは

```
numvcpus=4  
cpuid.coresPerSocket=4
```

にする。

設定値例

想定する設定	仮想プロセッサの値 (numvcpus)	cpuid.coresPerSocket の値
1CPU X 4 コア	4	4
2CPU X 2 コア	4	2
1CPU X 8 コア	8	8
2CPU X 4 コア	8	4